

今年10月から、「歯に有害な業務」に労働者を従事させるすべての事業者に対し、労働基準監督署（以下、「労基署」）への歯科健康診断の実施報告が義務化される。事業者から歯科医院に問い合わせがあった場合の注意点について、歯科医師で労働衛生コンサルタントの米永哲朗氏（大阪市浪速区開業・写真）に聞いた。

歯科特殊健診

の 依頼 が きたら



大阪歯科労働衛生コンサルタント協会 会長
米永哲朗氏

健診を義務付ける「有害な業務」とは――

労働者の健康を守るため、労働安全衛生法など（以下、「安衛法等」）では事業者が健康診断を義務付けています。歯科では、塩酸や硫酸などを扱う化学工業や窯業・土石製品製造業等で「有害な業務」に従事する労働者が対象となります。いわゆる、歯科特殊健康診断（以下、「特殊健診」といふ）、事業者から委託

労働衛生の見識求められる

診のように口腔
見する必要があります。
ります。この点
で、学校歯科健
産業保健について一定の見識が求め
られる時代です。

10月 「有害業務」の事業所に報告義務

をうけた歯科医師が6カ月に1回、健診します。業務状況を踏まえ、主に有毒ガスを吸い込むことによる酸蝕症など口腔内に現れる症状を診断します。報告義務化を控え、有害な業務のある事業所からの問い合わせが増えています。

背景には、特殊健診の実施率の低さがあります。実施状況に関する19年の厚労省調査によると、10月の改正で報告義務が課される50人未満の労働者を使用する事業者の実施率は22.5%と非常に低い状況です。これでは、労働者の命と健康がないが

内を健診して治療へとなぐ「治療管理」とはまったく異なります。とりわけ事業者が提出する健診の結果報告書の作成には注意が必要です。定められた様式には、労働者が従事する有害な業務の具体的な内容や有

大阪維新 ウォッチ

①

カジノ業者優位の協定

大阪府・市とオリックスなどが設立した「大阪IR株式会社」が2022年2月15日に締結した

市長らは「カジノに税金は一切使わない」と住民に説明してきたが、公約は反故にされている。

住民投票求め
こんなカジノ誘致を許していいのか。カジノの是非を決める住民投票を求め、大阪府議会が

「カジノの是非は府民が決める。住民投票をもとめる会」は、7月中旬にも住民投票条例の制定を求めて直接請求する。

大阪府歯科保険医協会が運営する 求人情報サイト

- ▶ 協会ホームページから簡単申し込み
掲載料は3カ月で1万円!
- ▶ 費用は掲載料のみ
スマホからの申し込みも可!
- ▶ 更新は毎月15日



掲載は会員限定

詳細は [大阪府歯科保険医協会](http://osk-hok.org/job/) 検索 <http://osk-hok.org/job/>

※協会は情報提供のみで条件の交渉等は当事者間をお願い致します。

新型タバコの健康リスクは？②

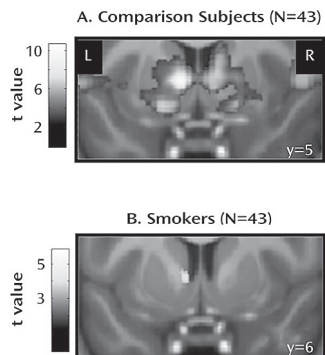
強い依存状態
加熱式タバコには、紙巻タバコとほとんど変わらないレベルのニコチンが含まれている。そのため、紙巻タバコから加熱式タバコにスイッチしても、ニコチン依存は維持されることがある。タバコが吸いにくい環境で、加熱式タバコなら吸うことができるという人もいる。加熱式タバコによりニコチンを補充しやすくなり、より強いニコチン依存状態に陥ってしまうことも考えられる。

新型タバコのサイエンス⑥ 田淵貴大 (大阪国際がんセンター・がん対策センター疫学統計部部長補佐)

このことを実証した海外の実験研究を紹介する。うれしいことがあると脳の報酬系回路の反応が活発になる。それをMRIという医療機器を使って測定するのである。子どもなら普通はチョコレートをもったら、うれしい。タバコを吸っている十代の男女43人と吸っていない十代の男女43人に、チョコレートを食べたときの脳の反応を比べてみると、図のように脳の報酬系回路の反応性は、タバコを吸っているかどうかで大きく違っていた。白色に光っている反応が強いほど、脳の報酬系回路の反応が強い(例えば、うれしいと感じている)ことを示している。タバコを多く吸っているほど、脳の反応が弱くなっていたのである。

チョコレートをもらうことは、些細なことであって、そんなにうれしがることではないと指摘する人もいるかもしれない。しかし、些細なことの積み重ねが人生というものであろう。ニコチンという物質はそんな些細な幸せをも奪ってしまう。

図 チョコレートをもらったときの脳の反応性の違い
A. 非喫煙者 B. 喫煙者



出典: Peters J, et al. Am J Psychiatry 168:540-549, 2011